

補助事業番号 22-105

補助事業名 [平成 22 年度 水資源の有効活用のための研究開発等補助事業](#)

補助事業者名 一般財団法人 造水促進センター

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

水資源の有効利用により環境負荷の軽減と循環型経済社会の促進を図るため、水質汚濁防止や海水の淡水化等造水・排水処理技術に関する先端技術の開発および実用化事業を行い、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

① 造水技術の技術開発

[ア. 低コスト下水再生利用技術の開発](#)

海水淡水化設備で使い古した RO 膜や UF 膜を下水再生処理プラントで有効利用することで下水再生コストの低減化と廃棄膜発生量の削減を図ることを目的に実施した。使用済み RO 膜の化学処理による改質方法を開発するとともに、改質膜に実際の下水処理水を通水し、運転圧力、透過水量、処理水質等に関する性能を把握し、改質膜の安定性について評価を行った。

[イ. 低動力水資源循環システムの実用化検討](#)

臨海工業都市の渇水・水不足に対応するため、膜分離活性汚泥法(MBR)と逆浸透膜による下水再生処理と海水淡水化処理を組み合わせた低動力水資源循環システムについて、長期運転性の評価及び下水量変動や必要生産水量に応じた効率的な運転・制御方法を確立するための実証運転を実施した。また、MBR の効率化を図るための装置改造を実施し、下水処理部分における更なる低動力化の可能性を見出すことに成功した。

2. 予想される事業実施効果

本補助事業の成果が今後広く普及することにより、水処理装置及び環境装置等造水関連機械の導入が増加し、機械振興に寄与することが予想される。

3. 本事業により作成した印刷物等

平成 22 年度低コスト下水再生利用技術の開発	100 部
平成 22 年度低動力水資源循環システムの実用化検討報告書	100 部

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 一般財団法人 造水促進センター(ゾウスイソクシンセンター)
住 所 : 郵便番号 103-0003
東京都中央区日本橋横山町4番5号 福田ビル 4F
代 表 者 : 理事長 山本 和夫(ヤマモト カズオ)
担当部署 : 総務部(ソウムブ)
担当者名 : 総務部長 中村 俊治(ナカムラ トシハル)
電話番号 : 03-5644-7565
F a x : 03-5644-0686
E-mail : zosui@wrpc.jp
U R L : www.wrpc.jp